



【柔道女子団体決勝・明の星―八学光星】先鋒戦、小外刈りで一本勝ちした八学光星の大坂菜鈴(左) 〓五所川原市民体育館



# 光星女子 準優勝

柔道

(五所川原市民体育館)

【女子】

◇団体V1回戦

青森北 1-1 弘前実

(内容勝ち)

明の星 3-0 木造

八戸西 3-0 工大一

八学光星 2-0 下山学園

▽準決勝

明の星 2-1 青森北

八学光星 2-0 八戸西

▽決勝

明の星 2-1 八学光星

片倉 小外刈 大坂

〇櫻井 合わせ 附田

〇馬渡 合わせ 徳田

(明の星は初優勝)

## インターハイ 一歩及ばず涙

〇：柔道女子団体の12年ぶりの決勝進出を果たした八学光星。全国への切符をかけて熱戦を展開したが、あと一歩及ばず惜敗した。

明の星との一戦。先鋒の大坂菜鈴は序盤から積極的に攻め、相手の仕掛けを返す形で小外刈りを決めて一本を取った。中堅の附田桜香も続かかったが、惜しくも敗れ、大将の徳田弥那に全てが託された。

階級が二つ上の相手に、練習してきた寝技を中心にじっくりと攻めた徳田。しかし、相手の猛攻をかわしきれずに力尽きた。試合後、「自分が勝たなきゃならなかったのに。みんなと全国に行きたかった」と悔し涙を浮かべた。